

魚類急性毒性試験 (ヒメダカ)

要 約

Bu・N・Ka・I AQUAを検体として、ヒメダカに対する96時間急性毒性試験を実施した。

試験は、試験濃度区(公比1.8)及び対照区について1区当たり10尾のヒメダカを用い、水温24℃±1℃、止水式で行った。

試験の結果、検体の96時間LC₅₀(Median lethal concentration: 半数致死濃度)は70 mg/L(95%信頼区間: 56~100 mg/L)であった。